

製品名: TSEN54 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab19355**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	60kDa

抗原情報

遺伝子名	TSEN54
別名	TSEN54; SEN54; tRNA-splicing endonuclease subunit Sen54; SEN54 homolog; HsSEN54; tRNA-intron endonuclease Sen54
遺伝子 ID	283989.0
SwissProt ID	Q7Z6J9
免疫原	抗血清はヒト TSEN54 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 261-310

背景

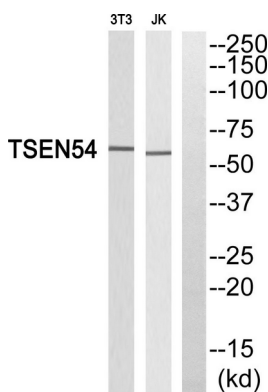
この遺伝子は、tRNA スプライシングエンドヌクレアーゼ複合体のサブユニットをコードし、前駆体 tRNA からのイントロン除去を触

媒します。この複合体は、pre-mRNAの3プライム末端のプロセッシングにも関与しています。この遺伝子の変異は、橋小脳低形成症2型を引き起こします。[RefSeq 提供、2009年10月]、疾患：TSEN54の欠陥は、橋小脳低形成症2A型（PCH2A）の原因です[MIM:277470]。PCH2型は、出生時から進行性の小頭症を呈し、錐体外路性ジスキネジアおよび舞踏運動、てんかん、ならびに正常な脊髄所見を伴う。、疾患：TSEN54の欠陥は、橋小脳低形成症4型（PCH4）[MIM:225753]の原因である。橋小脳低形成症（PCH）は、小脳および脳幹の異常に小さなサイズを特徴とする、多様な疾患群である。PCH4は、重篤な経過をたどり、早期に死亡する。、機能：tRNAスプライシングエンドヌクレアーゼ複合体の非触媒サブユニット。tRNA前駆体のスプライス部位の識別および切断を担う複合体である。5'および3'スプライス部位でtRNA前駆体を切断し、イントロンを遊離させる。産物は、イントロンと、2',3'環状リン酸と5'-OH末端を持つ2つのtRNA半分子です。スプライス部位には保存された配列はありませんが、イントロンは遺伝子内の同じ部位に常に位置しているため、スプライス部位はtRNA本体の一定の構造的特徴から一定の距離にあります。tRNAスプライシングエンドヌクレアーゼは、pre-mRNA 3'末端プロセッシング因子との関連を介してmRNAプロセッシングにも関与しており、pre-tRNAスプライシングとpre-mRNA 3'末端形成を結びつけています。これは、エンドヌクレアーゼサブユニットが複数のRNAプロセッシングイベントに機能することを示唆しています。、PTM：DNA損傷時にリン酸化されます（おそらくATMまたはATRによる）。、類似性：SEN54ファミリーに属します。、細胞内局在：核小体に一時的に局在する可能性があります。、サブユニット：tRNAスプライシングエンドヌクレアーゼは、SEN2、SEN15、SEN34/LENG5、およびSEN54からなるヘテロ四量体です。tRNAスプライシングエンドヌクレアーゼ複合体には、CLP1、CPSF1、CPSF4、CSTF2などのpre-mRNA 3'末端プロセッシング機構のタンパク質も含まれています。また、SEN2のアイソフォーム2を含む複合体にも属します。、

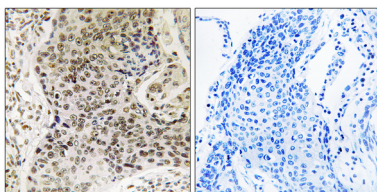
研究分野

翻訳; tRNA; エピジェネティクスと核シグナル伝達; DNA / RNA; RNAプロセッシングとスプライシング

画像データ



TSEN54抗体のウェスタンブロット解析。右レーンにはTSEN54ペプチドでブロッキングされている。



TSEN54抗体を用いたパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学染色。右レーンにはTSEN54ペプチドでブロッキングされている。